

【夢いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱいの 知念っ子】

デーダ

学校だより 第7号
発行者
南城市立知念小学校
校長 長木 克憲
令和8年7月7日

【5・6年ものづくり体験について】

7月3日(金)にもものづくり体験が行われました。6年生は体育館でSphero mini(スフィロミニ)という小型のロボットを動かす体験から、プログラミングの仕組みを学習し、このような技術が災害時の人命救助に役立っていったり、様々な可能性があることを学びました。

5年生は、和裁技能士の方々を招いて家庭科の裁縫学習の発展として、ポケットティッシュ入れを制作しました。

沖縄県職業能力開発協会の三浦さんが学校とのパイプ役になり、この体験活動が実施できました。ありがとうございました。

【6年の学習の様子】



【5年 習ったことを生かして小物をつくろう！】



【第1回PTA作業へのご協力 ありがとうございました。】

7月4日(土)にPTA作業がありました。6月の作業が延期になり、雑草がかなり伸びていたのですが、ご協力のおかげで、とてもきれいになりました。きれいになったみどりの広場や池で、子ども達が楽しく遊べるようになりました。

猛暑の中、ご尽力していただいた保護者の皆様。本当にありがとうございました。

【PTA作業について】

今年度からPTA作業は、保護者が参加する回数を2回にします。2月の第3回は、PTA予算でシルバー人材を雇用して行い、保護者の負担軽減を図っていきます。

保護者の方々へは、第1回と第2回だけの参加呼びかけとなります。



低学年の子達が
元気よく遊ぶ

「みどりの広場」